

<b>授業科目</b> 健康政策学特論	<b>科目概要・形式</b> 2単位 30時間	<b>配当年次</b> 1年 後期
<b>科目責任者</b>	吉池信男	
<b>担当者</b>	星 旦二、野村陽子、吉池信男	
<b>1. 科目のねらい・目標</b>  講義・討論・発表などを通して、保健・医療・福祉政策の意義と課題、並びに展開プロセス（健康に影響を与える社会的要因、政策評価の方法を含む）について理解を深める。		
<b>2. 授業計画・内容</b> <b>Part I 【星 旦二】（1）～（6）</b> WHO が示すヘルスプロモーションを概説し、青森県を含む全国自治体での健康づくり施策の中で、健康を支える支援環境の整備に重点を置いた保健医療福祉施策について、住民参画を重視した計画と評価、そして改善方策について、実践例を含めて学習する。  <b>Part II 【野村陽子】（7）～（12）</b> 看護に関連した制度の理解を深め、それを変革するための政策について、具体的な事例の政策過程を通して学習する。  <b>Part II 【吉池信男】（13）～（15）</b> 青森県（その他の地域）の健康課題について、その把握と評価、政策への展開とモニタリングを、マネジメントサイクルの観点から、考察していく。		
<b>3. 教科書、参考書</b> 各担当から、適宜、参考書などを紹介します。		
<b>4. 成績評価方法</b> 出席状況、演習、プレゼンテーション、レポートなどを勘案して、総合的に評価します。		
<b>5. 受講要件</b> 特にありませんが、ヘルスシステムの構築に関心のある方の受講を想定して、講義を行います。		
<b>6. 社会人学生に対する配慮</b> 土曜日に集中して開講します。Webラーニングシステムでの受講は、吉池担当分の講義のみ可能です。		
<b>7. その他</b>		